ボ ーリング大会

てい

いは合まがラ しり「上ツ過家日 た三ボがのご族増。 回しっ秋しのし おが 。か加 れわ して

時見計し三ソさおこ秋 間せをた丁ンて元のも をな競。目でス気頃暮れ、 表まとはり1おご ら皆投りて れ様げンい甲し 夢田にした かっぱうか た職にし会月フ 員なた 21ル もりピを日し 楽普ン行 し段のい我マ

たす居の分とら出方同まろ る者方の冗医来 、様しはま 場様に取談者ず中にた力たま 面な上っをに「り」への真しているとけた言行目を創 °ル28し ロ11目取剣ボタ日 てカ らほしルたながるに ですりない悪こなりをは こうを、といとるン行「 しり入隣自しかが一グいい

茶

丁

ま先

し月

た25

日

くな

様の

は恋

おし

変い

行でおり段 いは過まと

家族様

とのお茶会」











ベントスケジュール

の来のををが初てにお様

場たお歌食手めおは越と

にり話っべ作て礼こしお

と行理のこ

思事にでれ

いを気入か

ま続を居ら

すけつ者寒

てけ様く

行てのな

き楽体り

たし調ま

としたたりの申の頂

りりホおし場い

良くごカト会げおご忙 艮くこガト会けわし忙「 い事家ラケでま借家しご 交が族オーしすり族い家 流出様ケキた°し様中族

、、、ッ茶上をたおに



らご山たはを 訓指消こ夜行 月 練導防と聞い 12 し署をにま 日 て員想火し 頂の定災た消 き皆し発 う たな様 `生今訓





家職顔少か 加すを 員でしり毎おの企今 、みではかではかい ではが もも もも あ楽しま なせ入でま居 ŋ 非いの L ź るす す者せい

をしに笑



